

# 家畜市場 価格の推移 (6月)

## ▼子牛価格(三次家畜市場)

(単位:円・頭・kg・%)

種類	入場頭数	成立	取引	最高	最低	平均	体重
スモール	雌	9	9	100.0%	291,600	7,560	98,760
	雄	116	115	99.1%	185,760	8,640	134,693
計	125	124	99.2%	291,600	7,560	132,106	63
F1	雌	225	219	97.3%	357,480	12,960	290,947
	雄	202	195	96.5%	432,000	72,360	349,140
計	427	414	97.0%	432,000	12,960	318,476	64
ホルス(5才) 雌	28	28	100.0%	338,040	139,320	240,415	777

## ▼搾乳素牛価格(北海道)

(単位:円・頭)

市場	開催日	出場頭数	成立頭数	成立率	最高価格	最低価格	平均価格
北見	5日	268	198	73.9%	1,087,560	577,800	829,522
十勝	6日	532	368	69.2%	1,317,600	426,600	878,251
北海道	9日	94	67	71.3%	1,351,080	487,080	829,327
釧路	14日	164	102	62.2%	1,190,160	432,000	812,054
根室	15日	386	298	77.2%	1,402,920	432,000	866,381
豊富	16日	289	191	66.1%	1,085,400	604,800	866,443
合計		1,733	1,224	70.6%	1,402,920	426,600	846,996

## 業務報告 (6月分)

- 1日 中国三県購買担当者会議(二日迄)
- 2日 たかみや湯の森運営協会総会
- 3日 千代田壬生の花田植え
- 4日 酪農経営移譲支度金交付巡回
- 5日 全酪連審議委員会
- 6日 牛乳月間県知事訪問
- 7日 賀茂地域酪農団体連絡協議会監査会・役員会
- 8日 (一社) 全国酪農協会の監査会・役員会
- 9日 東部地域酪農団体懇談会
- 10日 西部地域酪農団体懇談会
- 11日 広島県家畜畜産物衛生指導協会理事會
- 12日 西部酪農協会
- 13日 賀茂地域酪農団体連絡協議会総会
- 14日 備北地域酪農団体懇談会
- 15日 全酪連近畿中四国酪農団体連絡協議会三役会・総会
- 16日 山陽乳業(株)取締役会
- 17日 農業競争力強化支援法説明会
- 18日 庄原地域酪農振興会役員会
- 19日 中国生乳販連理事會
- 20日 広島県牛乳普及協会総会
- 21日 東部・西部青年部交流会
- 22日 中国生乳販連会員実務責任者会議
- 23日 食品衛生講習会
- 24日 代表監事による議決権行使書面精査確認
- 25日 第二十三回通常総会
- 26日 第四回理事會
- 27日 第一回監事會
- 28日 ひろしま酪心援会議第二回幹事會
- 29日 山陽乳業(株)定時株主総会
- 30日 広島県家畜畜産物衛生指導協会総会
- 1日 日欧EPA交渉に関する対話集會
- 2日 広酪メンバースクラブ監査会・役員会・総会
- 3日 神石地域酪農生産振興協議会総会
- 4日 (一社) 全国酪農協会の総会
- 5日 芸北酪農部会通常総会
- 6日 北広島町畜産部会
- 7日 酪農現役従事功労者巡回表彰
- 8日 DMS報告会
- 9日 中国地区教育ファーム委員会
- 10日 広島県酪農政治連盟総会
- 11日 (一社) 広島県酪農協会の総会
- 12日 福山地方酪農協議会総会
- 13日 HJC監査

## 編集後記

- ▼連日、九州北部や全国各地で集中豪雨等による被害に晒されており、被害に遭われた方々へ心よりお見舞い申し上げます。
- ▼自然災害による威力に、改めて、その恐ろしさを痛感しています。
- ▼七月上旬、九州北部を襲った記録的な豪雨で、福岡、大分両県でも多くの方々被害に遭遇されました。この地域の酪農家も、集乳困難地域や牧草口ルが使い物にならないなど、被害状況が日々明らかになりつつあります。
- ▼自然災害の惨状を目の当たりにする度に、平成二十二年七月の庄原ゲリラ豪雨による被害や、平成二十六年八月の豪雨による広島市の土砂災害を思い出します。
- ▼広島豪雨による土砂災害では、(株)東酪の集送乳車両が、土砂崩れによる幹線道路の閉鎖から出動不能に陥り、集乳業務に大きな支障をもたらした記憶がよみがえります。
- ▼この折は、乳業社、集乳業務を委託する業者の力強い応援協力に、広酪職員も力を結集して、夜を徹しての集乳業務に当たり、一滴の生乳も廃棄することなく三次CSの貯乳タンク等に入れることが出来ました。
- ▼有事から得るものとして、三次CSが担う機能の重要性を認識頂けるものと考えます。
- ▼今後いつ何時、自然災害に見舞われるかも知れません。有事に備えて、各地域で配布される地域防災マップ等に今一度目を通されたいことをお勧めします。
- ▼話題は一転、連日の酷暑日にテレビや

## 市町別生乳受託量の進捗状況(6月)

(単位:トン)

市町名	生乳生産量	生産占有率	前年比(同月)	29年度累計	前年比(累計)
庄原市	913.9	23.1%	98.7%	2,764.2	98.6%
三次市	677.9	17.1%	94.3%	2,138.6	96.4%
世羅町	589.9	14.9%	101.5%	1,792.0	104.2%
北広島町	476.2	12.0%	109.5%	1,451.4	108.0%
安芸高田市	391.1	9.9%	101.4%	1,212.0	100.3%
東広島市	324.1	8.2%	94.5%	982.2	94.2%
府中市	216.6	5.5%	99.9%	662.2	100.4%
福山市	134.9	3.4%	103.1%	419.4	102.2%
広島市	79.3	2.0%	93.7%	243.7	93.9%
三原市	78.2	2.0%	81.2%	244.0	80.3%
呉市	52.9	1.3%	101.5%	158.1	95.4%
神石高原町	21.5	0.5%	32.3%	88.9	40.8%
合計	3,956.6	100.0%	98.0%	12,156.9	98.3%

## プール乳価(6月分)

プール乳価	111.494円
前月分プール乳価	111.092円
前月対比	100.36%

## 生乳生産量など前年同期比較(6月分)

前年対比区分	戸数	構成比	増産乳量(kg)
生乳生産量が100%以上に達した組合員戸数	64戸	49.6%	259,743.7
生乳生産量が100%未満となった組合員戸数	65戸	50.4%	-247,813.7
合計	129戸	100.0%	11,930

注)この比較は、平成29年6月の生乳出荷のあった組合員を基準に示しています。  
(廃業組合員は含まない)

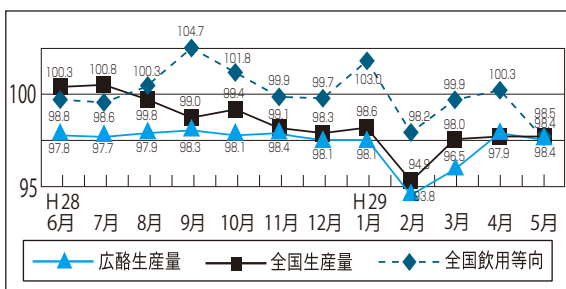
## 生乳受託実績(6月)

地域	備北	南部	西部	東部	合計
生乳出荷組合員戸数(戸)	39	12	41	37	129
生乳出荷量(トン)	1,424.9	377.1	946.6	1,208.0	3,956.6
前年同月対比(%)	96.3%	95.4%	104.6%	96.1%	98.0%
前月対比(%)	94.5%	95.7%	95.2%	94.0%	94.6%
生乳出荷累計(トン)	4,384.8	1,140.3	2,907.2	3,724.7	12,156.9
広酪構成比(%)	36.1%	9.4%	23.9%	30.6%	100.0%

## 市町別の生乳出荷組合員による購買品利用高の状況(5月)

No	市町名	購買品利用高(千円)	生乳出荷量(トン)	購買品利用占有率	生乳1kg当たりの購買品利用高(円)
1	庄原市	48,843	946.0	30.9%	51.6
2	三次市	33,346	739.0	21.1%	45.1
3	安芸高田市	19,163	415.0	12.1%	46.2
4	府中市	14,847	231.0	9.4%	64.3
5	北広島町	13,914	495.0	8.8%	28.1
6	世羅町	7,837	618.0	5.0%	12.7
7	福山市	6,697	143.0	4.2%	46.8
8	東広島市	5,621	340.0	3.6%	16.5
9	三原市	4,632	82.0	2.9%	56.5
10	神石高原町	1,491	31.0	0.9%	48.1
11	広島市	1,298	84.0	0.8%	15.5
12	呉市	336	53.0	0.2%	6.3
	合計	158,031	4,181.0	100.0%	36.5

## 生乳需給の前年比推移(5月) (単位:%)



ラジオも熱中症への注意を呼びかけています。

▼熱中症による救急搬送の事象が増加する傾向にあって、消防署の広報車両が出勤し、「日中の農作業や激しい運動を控えるように・・・」と啓発にあたられています。

▼数十年前を回顧してみれば、今日のように熱中症注意への呼びかけはさほどでも無かったように思いますが、如何ですかね。

▼先日、知人が救急搬送され、病院で処置を受けて無事帰宅となりましたが、一歩間違えると一命に関わるケースも生じます。

▼熱中症による脱水症状を招かぬためにも、こまめな水分補給、牛乳の飲用、無理しないこと、睡眠不足を起ささない等、心がけて頂きたいものです。

▼皆さん、体調管理には十分気をつけてください。

▼もちろん、酪農家においては、乳用牛の暑熱対策に万全を期して頂きますようお願いいたします。

▼以上、天災に関する事に触れましたが、日欧EPA大枠合意、TPP11また、米国のFTAの話が気になります。

▼日欧EPAでは、欧州からの輸入チーズの関税の取り扱い如何が、日本の酪農への影響が懸念されます。

▼政府は、政策で酪農を守るとのメッセージも聞こえて来ますが、日欧EPA交渉は「大枠合意」の段階であります。

▼酪農家の皆さんには、今後の動向を注視され、疑問や主張すべきことがあります。ご連絡ください。

(A・N)